

## 業界で活躍するインテリア設計士

私は住宅や店舗、ホテル等で使用する無垢の床材・壁材等を全国に販売する会社で、営業として、現在は京都、滋賀、和歌山エリアを担当しています。

基本的に材の販売が主で、自ら図面を描くことはありませんが、工務店の方やお施主様だけではなく、設計士や建築士の方々のやり取りも多く図面からの積算も行います。また、フローリング材を



### 下元 久恵 さん

高知県インテリア設計士協会 所属  
2013年登録  
一級インテリア設計士 (2223)  
有限会社 大崎建築 (おうちシュシュ)

主に新築、リフォーム工事の外装、内装デザインの仕事をさせて頂いております。

お施主様と設計士との打ち合わせで完成した図面をお施主様の想い、ご希望を大切にひとつひとつ完成させていく、とてもやりがいがあり、責任のある仕事で毎日を楽しく過ごさせて頂いております。



現在の仕事をさせて頂くうえで、インテリア設計士の資格は、お施主様からの信頼を得るためにもとても必要であったと心から感じており、取得する環境を作って下さった皆様に感謝しております。

## 新協会が発足します

本年度は新会長の愛知県で総会を開催、検定試験も去年のような災害による延期もなく、無事に実施することが出来ました。

当協会も後継者不足により、所属協会の減少がありましたが、次年度から2つの協会が発足します。

まずは中部地区から静岡が独立しました。愛知と連携し、受験者増に向けお願いいたします。

そして九州地区の福岡、5年ぶりの復活です。北九州の要として、共に活躍を期待しますので、応援よろしくをお願いいたします。



### 水口 紗良 さん

京都府インテリア設計士協会 所属  
2015 年登録  
二級インテリア設計士 (13526)  
株式会社ナカムラ・コーポレーション

使用して建具や家具に加工することもありますので、お施主様の持つイメージやご要望を汲み取り総合的に提案しています。

営業と言いつつ、お施主様の家に張ったフローリングに塗装したり、長さ2m重さ約20kgのフローリング材を何ケースも上階まで荷揚げしたり、自社ショールームの床を施工したり、海外工場で検品したりと「なんでも屋」のようなワークスタイルで楽しい仕事です。

インテリア設計士資格は4年前、大学生の時に取得しました。現在、京都府インテリア設計士協会では理事を務め、青年部長として活動させて頂くことになりました。青年部は最近復活したため、まだ目立った活動はありませんが、学生の皆様や若手の方にももっと楽しんで活動を行っていただけるような企画を発信していこうと考えております。



### SIS 静岡県インテリア設計士協会

事務局：〒432-8036 静岡県浜松市中区東伊場 1-1-8  
デザインテクノロジー専門学校内  
TEL. 053-454-6565 FAX. 053-454-6676  
会長：笹田 栄一 / 専務理事：水谷 秀雄

### FIS 福岡県インテリア設計士協会

事務局：〒811-1343 福岡県福岡市南区和田 4-3-3  
建築プランナー俣内  
TEL. 092-512-3931 FAX. 092-512-2512  
会長 / 事務局長：池田 尚美

# SJIT 通信

## communication

一般社団法人

## 日本インテリア設計士協会

編集：日本インテリア設計士協会 会報編集室  
〒541-0059 大阪市中央区博労町1-6-14  
Tel. 06-6262-1488 FAX. 06-6262-1553  
E-Mail. sjit@jp-interior.or.jp  
発行責任者：古田 廣己 編集：事務局

## 令和時代のインテリア設計士

今年度5月より年号は令和となり新しい時代を迎えた。令和は変革の時代と言われているが自動運転の車が走り、ドローンが物を運ぶ、AI(人工知能)が考えロボットが作業する等々、なにか華やかな時代の幕開けを連想させる。

しかしながら我が国は毎年のように台風や集中豪雨、地震災害で被害が多発し脅かされている。また人口比率は高齢化、少子化となり大きな社会問題になってきた。便利で快適な反面、環境や人々の生活がどのように導かれていくかが問われている。そんな令和の時代をインテリア設計士はどのように社会と向き合っていたら良いのだろうか。

私は去る8月全国高等学校インテリア科教育研究大会福岡大会に出席した。インテリア科の高校教員が2年毎に集まり、研究発表、講演会と盛大な総会であった。今回は長野県、香川県、沖縄県はじめとして地域への取り組みや地場産業、インテリアの研究、作品の発表等が行われた。中でも高松工芸高校の伝統工芸作品発表は、匠を思わせる生徒の見事な出来映えで大変驚かされた。改めて教育、指導の持つ意義を実感した。次回の熊本大会が楽しみである。

さて、日本インテリア設計士協会(SJIT)は今年度創設62周年を迎えた。インテリア設計士資格検定試験を主催し第59回目を数えている。これまで諸先輩方によって伝統が築かれてきたが、今後一層充実強化を図らねばならない。近年工業高校の2級受験が増加しているが歓迎すべきことである。優秀者が多く実技レベル

が上がっているのも事実であるが、これも強力な指導による賜であろう。1級ではインテリアの教師を目指す受験者が多い。

本協会はインテリアに将来の夢を託す青年を指導育成していかなければならない。資格検定試験はその意味合いでは彼らに貴重な勉学の機会を提供していると思う。私は以前よりインテリア設計士マイスター制度を提唱しているが、高度の学務を収めたインテリア設計士にはマイスター称号を付与し、高校、専門学校、大学生、社会人にインテリア教育指導を担って頂きたいと考えている。会員にはチャレンジ精神をもってほしいと思う。いよいよその時期が熟して来ているのではないだろうか。これにより更に協会の連携を図りたい。

本協会は2018年11月特許庁より「インテリア設計士」の登録商標を取得したが大変名誉なことであり、実務や教育社会で活躍している全国会員には堂々とインテリア設計士として活躍して頂きたい。

本協会は支部協会を強化し事業を更に充実させ、会員の地位と向上に繋げ人々の夢や生活向上に役立つ貢献をしなければならぬ。地道な努力で一歩一歩前進していきたいと思う。

### 会長 古田 廣己



## 第 59 回インテリア設計士 資格検定試験実施報告

第59回インテリア設計士資格検定試験が7月6日・7日に行われた。受験・合格は別表のとおりで、受験者787人(前年比103%)、2科目合格者は561人(同105%)で昨年と比較すると微増であった。受験者属性は専門学校66%、4年生大学23%、高等学校9%、短期大学1%、社会人1%となっている。

試験問題についてはHPに掲載しているが、「2級実技問題」は例年同様「私室のインテリアデザイン計画」である。今回は傾斜天井がポイントであった。

図面は例年レベルアップしているが、レイアウトの良くない作品や記入方法など学校によっては共通の間違いをしている作品が見られた。6項目すべてを時間内に描きあげることが求められるため、1項目でも欠落している場合は採点外となるため注意が必要である。

「2級学科試験」は出題数19問(昨年18問)、アイテム数は153アイテム(昨年150)と昨年とほぼ同等、超高齢化社会に向けてのインテリア計画、安全な住環境、和洋室内造作の問題などを重点的に取り上げた。

今回の平均点は72.5点と昨年66.6点から5.9点上昇した。

(※1級については割愛する)

### 受験者数と合格者数

(合格 / 受験)

|     | 1 級  |     | 2 級     |     |       | 合計  | 合格者 |
|-----|------|-----|---------|-----|-------|-----|-----|
|     | 2 科目 | 実技  | 2 科目    | 実技  | 学科    |     |     |
| 宮 城 | 0    | 0   | 24/39   | 0   | 2/4   | 43  | 26  |
| 福 島 | -    | -   | -       | -   | -     | -   | -   |
| 埼 玉 | 0    | 0   | 1/1     | 2/2 | 0     | 3   | 3   |
| 東 京 | 1/2  | 0/1 | 13/15   | 1/1 | 4/6   | 25  | 19  |
| 富 山 | -    | -   | -       | -   | -     | -   | -   |
| 石 川 | 0    | 0   | 15/19   | 0   | 0/1   | 20  | 15  |
| 愛 知 | 2/2  | 0   | 50/76   | 0   | 0/1   | 79  | 52  |
| 京 都 | 0    | 0   | 296/407 | 1/1 | 1/2   | 410 | 298 |
| 大 阪 | 1/1  | 0   | 21/34   | 0   | 2/4   | 39  | 24  |
| 兵 庫 | -    | -   | -       | -   | -     | -   | -   |
| 奈 良 | 0    | 0   | 8/9     | 0   | 0     | 9   | 8   |
| 鳥 取 | 1/1  | 0   | 1/2     | 0   | 0     | 2   | 2   |
| 広 島 | 0    | 0   | 10/11   | 0   | 2/2   | 13  | 12  |
| 山 口 | -    | -   | -       | -   | -     | -   | -   |
| 高 知 | 0/1  | 0   | 46/75   | 0   | 0     | 76  | 46  |
| 長 崎 | -    | -   | -       | -   | -     | -   | -   |
| 大 分 | 0    | 0   | 56/68   | 0   | 0     | 68  | 56  |
| 合 計 | 5/7  | 0/1 | 541/756 | 4/4 | 11/20 | 787 | 561 |



# SJIT 第53期通常総会 in 愛知

2019年5月18日・19日／サイプレスガーデンホテル



一般社団法人日本インテリア設計士協会の第53期定時総会は名古屋市で開催されました。会場のサイプレスガーデンホテルに全国から会員総勢74人が参加しました。

総会は成立報告のあと、古田会長は挨拶で、①受験生1,000名を目標とし、更に会員登録増強を目指す②全国を6つのブロックに分け地域の協力関係強化を図る③支部を増強し全国の基盤強化をする④教育事業、テキストを順次改訂し充実を図る⑤インテリア設計士マイスター制度の確立⑥ネクストリーダーの育成、を述べられました。

その後審議事項に入り1号から7号議案まで順次承認されました。

今回は本部常任理事、熊本県インテリア設計士協会・会長として永年貢献してこられた山野勇治氏を特別表彰し退任を労いました。最後に次年度総会は広島での開催が承認され総会は終了しました。

総会後の講演会では二人の方が登壇されました。名古屋市観光文化局・主事谷川雄城氏は「名古屋城天守閣と本丸御殿完成」を、愛知県インテリア設計士協会・伊藤会長からは地元津島市「津島のお茶室探訪」



特別表彰 山野さん



谷川主事



の講話を聞きました。

懇親会では地元の伊六漫才が披露され、また愛知で関わりのある大学、専門学校、デザイン団体の代表者が招待され花を添えて頂きました。

翌日は名古屋市内の観光です。最初に名古屋城本丸御殿、豪華絢爛の江戸時代の文化には圧倒されました。

次に松坂屋・初代社長/伊藤次郎座衛門祐民(すけたみ)の別邸「揚輝荘」を見学しました。北庭園は京都修学院離宮の影響を受けたと言われる池泉回遊式庭園です。南庭園は回遊式枯山水庭園です。特に聴松閣は3階建て迎賓館で独特な雰囲気を持ち、外壁は赤ベンガラで仕上げられ、山荘風建物でした。室内は和洋を取り交えたインドの香りのするユニークな構成になっていました。

そして徳川園に到着、



聴松閣



伊藤さん



名古屋城



本丸御殿 表書院

「宝善亭」で美味しい和食を頂き園内を散策しました。二代尾張藩主徳川光友の隠居所で昨年総会の神楽川「三溪園」を思い出しました。

最後は車中から日本で最初の女優川上貞奴の別邸「二葉館」などを見学、盛りだくさんの名古屋総会でした。



揚輝荘・白雲橋

## 所属協会紹介

### IIS 石川県インテリア設計士協会

事務局：石川県白山市美川本吉町 12-1  
(同) 生活環境研究所内  
〒929-0216 TEL. 076-278-8021  
会長 / 事務局長：出蔵 裕之

石川県インテリア設計士協会は平成9年に設立しました。当初は30人余りの会員があり、地方支部としては多くのメンバーがいました。毎年研修旅行を行い、IIS通信も発行していましたが、インテリアの学生が減少し継続会員は少なく、現在は数名の会員でなんとか活動しています。数年前からインテリア設計士資格者以外にも協力いただき関係組織のイベントに参加して懇親を深めています。総会の時に有資格者以外の方々も集まって交流会を行っています。

狭い業界なでのいろいろな話題が出て、毎年度楽しみな会になっております。これらの交流を大切に輪を広げていきたいと思っています。

(会長：出蔵 裕之)



総会



ミホミュージアム

この欄では順次各支部協会のご紹介を致します。次はこの所属協会が指名されるのか・・・ご準備ください！未登場で、ご希望の支部はお申し出ください。

### OIS 大阪府インテリア設計士協会

事務局：大阪市中央区博労町 1-6-14  
〒541-0059 TEL. 06-6262-1488  
会長：河野 洋二 / 専務理事：岡崎 正明

大阪府インテリア設計士協会(OIS)は、昭和30年に大阪室内設計技術家協会として発足しました。その後、大阪室内設計士協会、大阪室内装備設計士協会を経て、平成9年、本部SJITの創立40周年、法人化30周年を機会に現在の名称に変更して活動しています。

古い伝統をもつOISの事業内容は検定試験合格者に対する証書伝達式、見学会、新年会、忘年会、ビアパーティー、篆刻教室、事遊展、TALK-PAL、ASO-BOZEハイキング、会報誌として「葉知利書」を発行しています。

「事遊展」は会員による作品展で、毎年テーマを設け作品を募り、近年では忘年会を兼ねて開催しています。会場は毎年変更していますが、ここ2年は古民家を借り切り、雰囲気大切にしています。

「TALK-PAL」は偶数月の19日に事務所で実施するポットラックパーティー形式の交流会で、会員の意思疎通に役立っています。

「葉知利書」は年間3回の発行を目標に催事予告や報告、会員の紹介などを行っています。

会員総数200人、新しい催しも忘れず、受験者数のアップを目指し、地道に活動を続けていきます。(会長：河野 洋二)



新年会



葉知利書 (ハシリガキ)



事遊展

## 協会活動報告 第60回 富山県インテリアデザインコンクール

主 催：TIS 富山県インテリア設計士協会

富山県インテリア設計士協会では第60回富山県インテリアデザインコンクールを開催した。会期は9月6～8日、イオンモール高岡・イオンホールで作品展示が行われた。学生の若い感性が遺憾なく発揮された図面や作品が30点集まり、「日本インテリア設計協会(SJIT)会長賞」をはじめ「富山県インテリア設計士協会会長賞」「富山県知事賞」「高岡市民賞」など12人に賞状が贈られた。



SJIT 会長賞 富山工業高等学校  
「不快感な椅子」 西野 聡華さん  
与沢 海音さん

